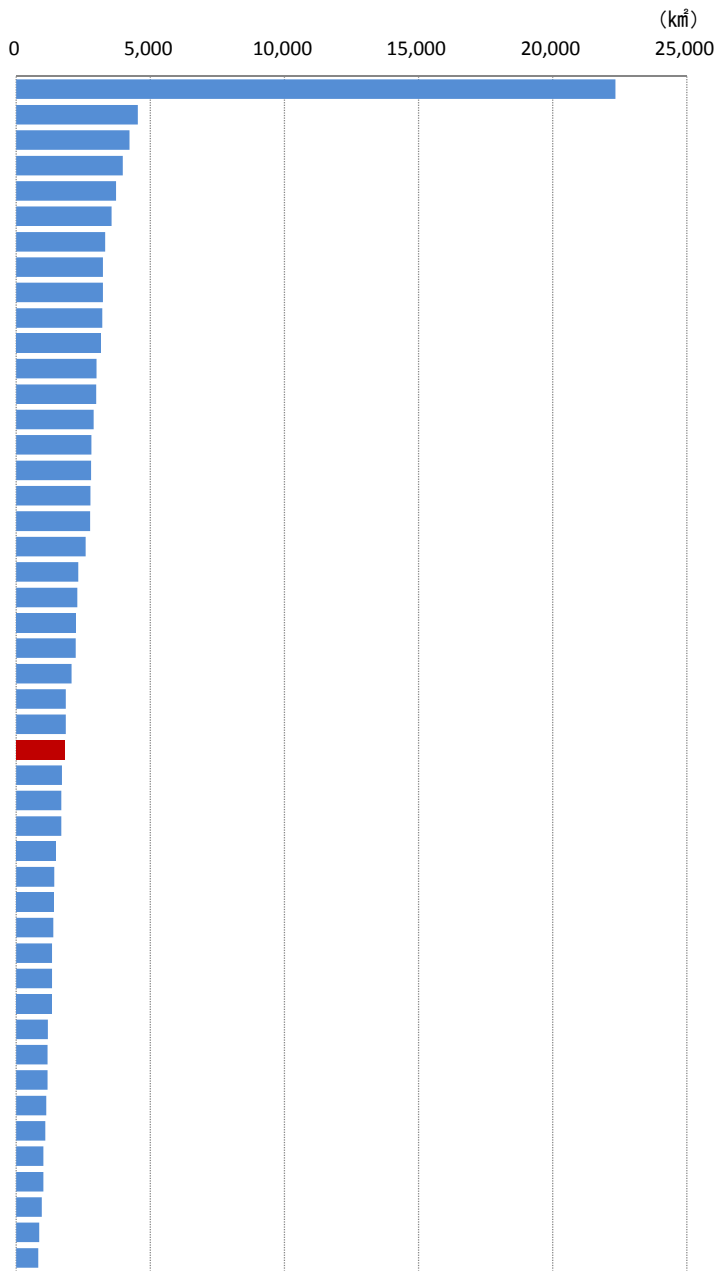


14. 可住地面積

—平成28年—

都道府県	指標値 (km ²)	順位	(km ²)
01 北海道	22,336.46	1	
15 新潟県	4,535.35	2	
07 福島県	4,215.98	3	
08 茨城県	3,974.79	4	
03 岩手県	3,714.01	5	
12 千葉県	3,554.48	6	
46 鹿児島県	3,312.86	7	
05 秋田県	3,228.84	8	
20 長野県	3,225.52	9	
02 青森県	3,204.99	10	
04 宮城県	3,154.83	11	
23 愛知県	2,988.19	12	
09 栃木県	2,982.76	13	
06 山形県	2,884.80	14	
43 熊本県	2,796.22	15	
28 兵庫県	2,782.92	16	
40 福岡県	2,761.41	17	
22 静岡県	2,749.50	18	
11 埼玉県	2,584.64	19	
34 広島県	2,310.93	20	
10 群馬県	2,280.40	21	
33 岡山県	2,218.86	22	
21 岐阜県	2,211.13	23	
24 三重県	2,059.18	24	
45 宮崎県	1,849.87	25	
16 富山県	1,842.82	26	
44 大分県	1,798.94	27	
35 山口県	1,706.78	28	
42 長崎県	1,676.28	29	
38 愛媛県	1,673.22	30	
14 神奈川県	1,470.68	31	
13 東京都	1,418.47	32	
17 石川県	1,389.73	33	
32 島根県	1,377.15	34	
41 佐賀県	1,335.61	35	
27 大阪府	1,330.58	36	
25 滋賀県	1,307.26	37	
26 京都府	1,173.81	38	
47 沖縄県	1,169.18	39	
39 高知県	1,163.18	40	
30 和歌山県	1,115.13	41	
18 福井県	1,079.40	42	
36 徳島県	1,010.34	43	
37 香川県	1,005.55	44	
19 山梨県	954.38	45	
29 奈良県	855.53	46	
31 鳥取県	822.59	47	
全 国	122,595.57		



九州の可住地面積に占める割合	<p>九州の可住地面積に占める割合</p> <ul style="list-style-type: none"> 大分県: 10.8% 熊本県: 16.7% 福岡県: 16.5% 宮崎県: 11.1% 鹿児島県: 19.8% 佐賀県: 8.0% 長崎県: 10.0% 沖縄県 (平成28年): 7.0% 	<p>○ 概 要 平成28年の大分県の可住地面積は1,798.94km²で、国土の1.47%を占め、全国27位となっている。 九州の可住地面積に占める割合では鹿児島県、熊本県、福岡県、宮崎県に次いで5位。</p> <p>○ 基礎データ (平成28年)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>大分県</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可住地面積 (km²)</td> <td>1,798.94</td> <td>122,595.57</td> </tr> <tr> <td>九州に占める割合 (%)</td> <td>10.8</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		大分県	全国	可住地面積 (km ²)	1,798.94	122,595.57	九州に占める割合 (%)	10.8	—
		大分県	全国								
可住地面積 (km ²)	1,798.94	122,595.57									
九州に占める割合 (%)	10.8	—									
<p>○ 資料出所：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村面積調」（総面積、湖沼面積） 調査期日及び周期：平成28年10月1日、毎年</p> <p>○ 資料出所：農林水産省「世界農林業センサス」、「農林業センサス」（林野面積） 調査期日及び周期：平成27年2月1日、5年</p> <p>○ 指標計算式：総面積－（林野面積＋湖沼面積） 注）北方地域及び竹島を除く。湖沼は、1km²以上の人造湖を除く湖沼。</p>											

* 順位は数値の大きい方からつけています。